

全日本サーフキャスティング連盟 大阪協会 5 月度理事会議事録

平成 23 年 5 月 18 日（水）午後 7 時～

於：大阪産業創造館 6 階会議室 E 出席クラブ 40 クラブ(欠席 1 クラブ)

池田協会長挨拶

- ・先日のクリーンアップ活動に参加頂きました皆様大変ご苦勞様でした。123 名の参加者で清掃頂き、少しはきれいになったと思います。来年もこの活動は引き続き行って行きたいと思えます。22 日に開催しますオープン大会でもクリーンアップをしていきますのでご協力よろしくお願ひします。
- ・藤原副会長を議長として 19 時 05 分議事に入る。

第 1 号議案 全日本サーフキャスティング連盟常任理事会報告（池田協会長）

（連盟議事録より転載）

日時：平成 23 年 5 月 11 日（水）16 時 00 分～17 時 51 分

場所：新大阪丸ビル新館 5 階 500 号会議室

■議題 1

東日本大震災について 本部

- ・連盟会長
義援金のお届けと被災協会激励のため、連盟会長として 5 月 15 日に出向く予定でありましたが行事の都合で改めてのことにしました。各協会からの義援金は 10 月末までに本部会計に納めていただければ結構です。尚、諸事情にて義援金を集め難い部分があるように聞いておりますが本部としては協会長さんの裁量にお任せするしかありませんので、何とぞよろしくお願ひを申し上げます。
- ・松井 SC 部長
宮城協会さんでは津波により協会保管する用具が流失したこともあり、今期の SC 競技会は開催いたしませんと連絡がありました。
- ・奥村岡山協会長
宮城協会さんで、用具の購入ができるようになるまでは近隣協会に貸し出しをおこなえば良いと思う。
- ・菅原北海道協会長
細かい用具の貸し出しはともかくネットやポールなどは送料が高額なので数回の送料で購入価格を上回るようになる。
- ・連盟会長
宮城協会さんから貸し出し要請があった場合、その辺りを踏まえ臨機応変に対応するようにしたい。
- ・三上北陸協会長
義援金適用に関し、要・不要を定義する文書を作成してほしい。
- ・大田事務局長
義援金は善意による考えから発生するのが基本に思えます。したがってご指摘の文書を作成することは難しいと思えます。

■議題 2

第 2 回 20 委員会審議報告 本部

- ・大田事務局長
会員数の減少に歯止めが掛からず昨年度は初めてマイナス決算となりました。したがって連盟予算（会計）の現状を認識していただきたく 5 年後の会計を予測いたしました。マイナスの主要因である会員数ですが過去からの減少数を単純に基本とすれば 5 年後の会員数は 2 千名台と予測され、繰越金も底をつきます。したがって会員増について方策を考えるのは勿論のこと

すが、同時に運営費の儉約をおこなうのが先決に思います。その儉約を図る中で、多くの会員さんに支障が少なく済むものと言えば会議に要する交通費と投げ釣り手帳の製作費です。

- ・出席理事
投げ釣り手帳のいきなりの廃止は困る。
- ・本部
廃止ではなく、会員証的なものを作成し、手帳の内容は会報に掲載するような体裁を検討しています。具体的な方策は資料にして各協会長さんまで発送（配信）いたします。尚、投げ釣り手帳は毎年 10 月から翌年度の作成準備に入ります。したがって早急に方向を決定する必要があります。

■審議 3

SC 協会対抗戦 PT 広島協会

- ・蔦広島協会長
参加数は 73 名でした。大会当日の天候は良好と予報されておりますので支障なく開催できるものと思います。尚、競技コートですが A コートは S T 種目と普通種目に使用し、ポイント種目についても競技運営時間に支障がなければ同コートを使用しておこないます。
- ・松井 SC 部長
メーカー 5 社から、ご協賛を賜っております。また、当日はダイワ精工さんから、アンケートなどで選手の皆さんにご協力をいただきたいので来場いたしますと連絡が届いております。

■審議 4

第 1 回北日本 SC 選手権大会 PT 北海道協会

- ・菅原北海道協会長
競技大会は予定通り 6 月 12 日（日）開催いたします。震災の影響もあり、参加数は当初の見込みよりは減少気味であり、詳細は会員 44 名・友好団体 23 名（J SCF・台湾?竿遠投運動協會）の合計 67 名です。その内、台湾?竿遠投運動協會から選手 7 名・役員 5 名の参加であります。尚、初の連盟主催大会と言うこともあり、連盟会長には是非ご出席を願いたい。
- ・連盟会長
各行事が集中する時期でもあるが、当方あるいは SC 部長が出席するよう調整いたします。
- ・松井 SC 部長
開催に必要な国旗（日本・台湾）・連盟旗・ゼッケン（シマノ）を SC 部から発送いたします。

■審議 5

第 94 回全日本キス投げ釣り選手大会 PT 高知協会

- ・バッジデザインに 2 点の応募があり、議長指示による出席者全員の挙手で、広島協会・えのみやサーフの宇野総一さんの作品を採用することに決定しました。宇野さんには金バッジを進呈し、応募者お二人に全日本サーフオリジナルボールペンを贈呈いたします。尚、会場責任者に向けた必要書類の発送は参加申込みを締め切り（5/26）次第、6 月 1 日を目処としておこないます。

注・会場 No.3 牡鹿雄勝と会場 No.5 岩手宮古の二会場は都合により、会場の取り消しをいたします。参加申込みに際してはご注意ください。

- ・宗貞事務局次長
本部で作成してある大会マニュアル書類の一部を PT の都合で省いている。マニュアルはすべて必要として作成してあるので、次回 PT には省かないよう注意していただきたい。
- ・連盟会長
今大会も多くのラッキー賞を用意いたします。その中でもメインになると思いますが、ダイワ精工さんからマスターライズキス 405-25 号の協賛をいただいております。釣果が芳しくなくても会場に戻られて審査カードを提出しておけばラッキー賞の権利を有します。

■審議 6

第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会 PT 本部/北陸協会

- ・大田事務局長

参加申し込みの締め切りは5月31日です。参加予定の協会さんにはよろしくお願ひいたします。尚、名簿の提出は事務作業の軽減に繋がりますので必ずメール通信にておこなってください。

・連盟会長

「競技規定・審判の手引き」を作成しております。参加の明細が判明次第に該当団体（協会）の代表者まで参加数ほど発送いたしますので選手（役員）までお渡し願ひます。

■議題 7

第 43 回クラブ対抗キス投げ釣り選手権大会 PT 大阪協会

・連盟会長

毎年常任理事会の前日に京丹後市長を表敬訪問し、大会運営の協力を要請しているが、今回は市長の都合で明日（12日）になりました。訪問は池田大阪協会長、伊達編集次長の三名で参ります。

・池田大阪協会長

バッジデザインの応募がありません。締め切りは5月22日となっておりますので、各協会ともよろしくお願ひ致します。また、当日の受付・審査の場所は昨年と同様に久美浜センターでおこないます。

・吉永高知協会長

昨年団体優勝しましたが、優勝旗に付けるリボンが届きません。よろしくご手配願ひます。

・連盟会長

すみません早急に手配し、協会長まで送ります。

■議題 8

11 年度クリーンアップ事業について 環境部

・渡辺環境部長

11 年度実施計画書の提出締め切りを4月末としておりましたが備後・北海道・鳥取・青森の4協会から提出がありません。早急に提出をお願ひ致します。また既に今期のクリーンアップ事業を完了された協会は3協会あります。尚、現在ホームページに掲載されている協会長さんのコメントや写真ですが、新しく差し替えを希望する方は環境部長までお送り（メール）ください。

■議題 9

その他

・菅原北海道協会長

3月13日（日）に台湾で開催された競技会に当方・永松美智也選手（大分協会・ダイナミックサーフ）・永松紀征選手（同）の三名で参加しました。当日は天候にも恵まれ、第6種目にエントリーした永松美智也選手は200m.を平均して投げ優勝しました。また、第5種目の永松（征）選手は初の海外遠征に緊張した模様でしたが堂々の3位入賞でした。当初エントリー予定でなかった当方はポイント種目に出場し、優勝の栄誉に輝きました。尚、今回は連盟会長および松井 SC 部長の訪台が無かったので、来年は是非ご参加くださいとのことでした。

・薬師寺事故防止部長

11 年度事故防止講習会開催計画書（別紙）を配布します。計画書の未提出ですが広島・愛知・長崎・和歌山・青森の5協会です。早急に提出をお願ひ致します。また、提出の内訳は実施予定154クラブ・予定会員は708名となっております。尚、ホームページ事故防止講習会のページに各協会の事故防止部長の顔写真を必要とします。提出は6月末までに本部事故防止部長までメールで送ってください。（協会長が兼任されている場合は不要です）

・松井 SC 部長

11 年度春季通信大会の成績表（別紙）を配布いたします。今期は震災の影響で中止する協会もあり、過去最低の実参加数（200名）であった。成績表はホームページにも掲載しております。変わって SC 保険についてですが、J 社のように釣り保険と SC 保険が一体化されているものは支障ありませんが、釣りと SC が別々の上で、SC 保険に未加入の会員さんがいます。未加入の場合、SC 競技会に参加することができませんので、参加予定のある方はご自身が加入している釣り保険の代理店に連絡し、早急に加入してください。

◎ J SCF 主催の SC 競技会

5 月 29 日に開催される競技会の案内が届いております。大会要項を希望する会員さんは本部 SC 部長まで連絡してください。尚、申し込みは要項にて各自が直接おこなってください。また参加費の 2,000 円から大会経費を引いた余剰金を震災の義援金とするチャリティ大会として開催することを聞いております。

・宗貞事務局次長

11 年度会員登録ですが 2 月末現在で、3,111 名でした。昨年度より 151 名の減少であります。20 委員会の提唱する運営費の儉約を図らねばならないことが見て取れる状況です。

・としだ大物部長

日本記録魚の承認を願います。

- | | |
|----------------------|---------------------------|
| ・魚名 タイリクスズキ | ・長寸 実寸 117.8cm 拓寸 123.6cm |
| ・釣り人 大西 直勝 | ・所属 愛媛協会・松山フィッシング |
| ・釣り日 平成 23 年 4 月 1 日 | ・釣り場 愛媛県宇和島市嘉島 |

第 2 号議案 東日本大震災の被災協会支援策について（池田協会長）

- ・クラブより協会への納入は 7 月理事会でよろしくとの要請があった。

第 3 号議案 SC 協会対抗戦報告（小山 SC 部長）

- ・5 月 15 日開催の大会についての報告があった。選手 4 名と協会長で参加してきた。正式結果は、まだなので、来月の理事会にて結果報告を行うのと、協会春季 SC 大会の返金を本日举行との報告があった。

第 4 号議案 2011 年クリーンアップ活動報告（山崎環境部長）

- ・4 月 24 日に淀川左岸にて行われたクリーンアップ活動についての報告があった。昨年を上回る参加人数となり、天候も良くたくさんのゴミを回収することが出来ました、ありがとうございます。
- ・オープン大会に於いても、同様にクリーンアップ活動を行います。参加される方につきましてはご協力をお願いします。

第 5 号議案 第 7 回オープン大会・事故防止講習会について（事務局・池田協会長）

- ・483 名の参加申込がありますが、本日も参加申込を受付をしています。本部役員は、10 時に集合をお願いしたい。
- ・事故防止講習会については、13 時半から 1 時間程度を予定している。当日は、7 名の隊員が参加して頂き、海へ転落した場合の救命具の役割や救助の方法等を実技も交えて話しをしてもらえる予定であります。

第 6 号議案 全日本キス投げ釣り選手権大会について（事務局）

- ・本日、参加受付をしていますので、必ず帰られるまでに申込を済ませて下さい。以後の追加等は出来ません。

第 7 号議案 第 43 回クラブ対抗キスについて（事務局）

- ・PT が大阪であるので、皆さんの協力をお願いしたい。
- ・参加申込は、6 月理事会で受付します、参加名簿の作成は例年通りでお願いしたい。データで提出可能なクラブは出来るだけデータでの提出をお願いします。

第 8 号議案 第 34 回東西投げ釣り選抜 100 人の会について（池田協会長）

- ・選手、手伝いを含め 14 名で協会からは出場する。昨年の協会混合キス大会の上位 5 名と協会よりの推薦者について参加してもらう。参加者についての報告があった。

その他

- ・ 第 4 回クラブ混合キスの要項について説明があった、参加人数が少なければ団体の部表彰を 1 位～3 位とする旨の報告があった。
- ・ 大物部より、大物 A ダービーが終了しました、結果については、協会の HP に掲載をしているので確認をして下さい。
- ・ 広報部より、協会 HP の更新の報告があった。事故防止講習会と大物ダービーの結果を掲載しています。

20 時 10 分閉会